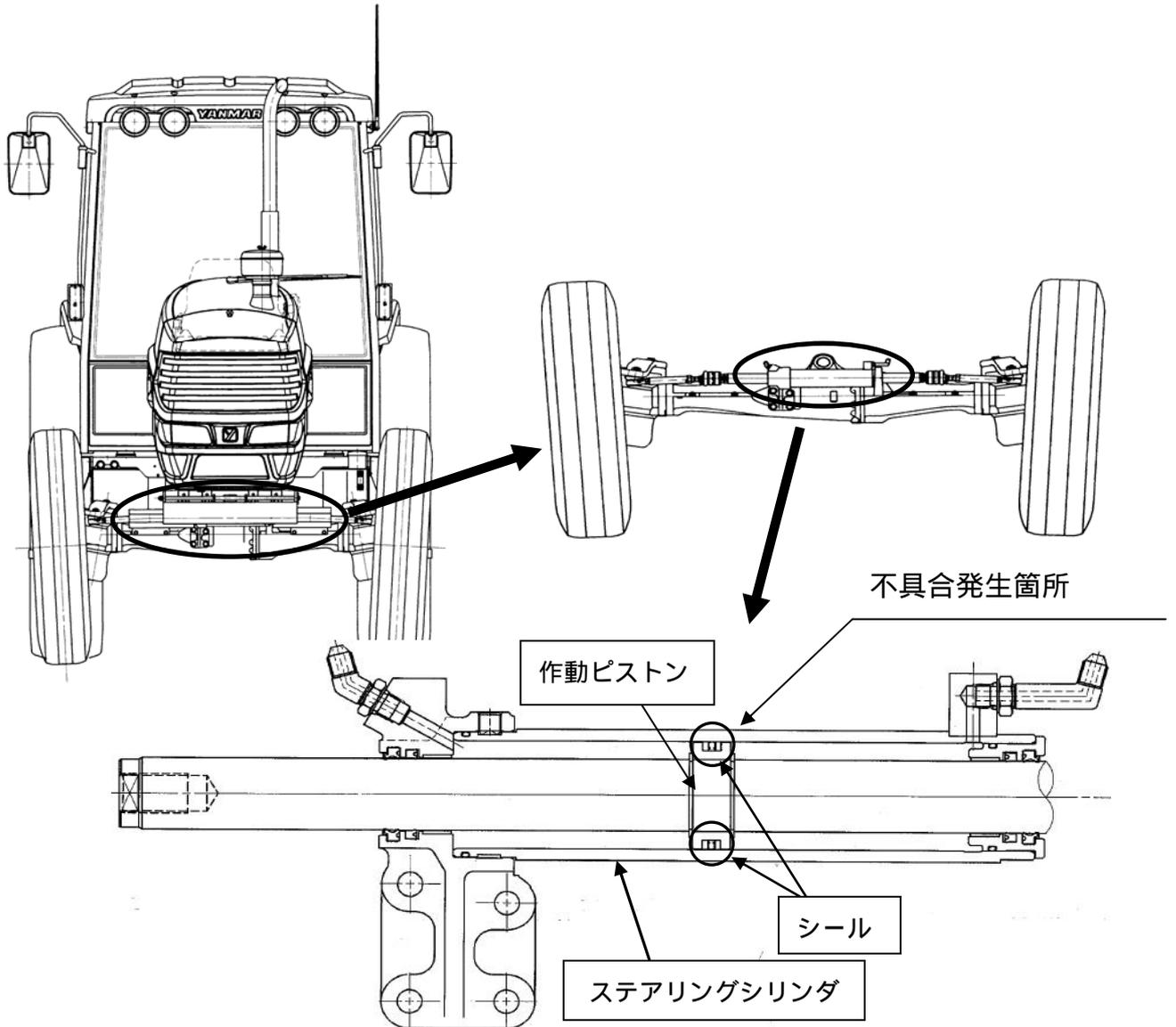


# 改善箇所説明図



## 不具合発生箇所

かじ取装置のステアリングシリンダにおいて、作動ピストンのシール形状が不適切なため、ステアリングを小さく切り返す操作を繰り返すと、当該シールが変形するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ステアリングを操作した際に、シールとシリンダの間に隙間が生じて作動油の内部洩れが発生し、かじ取操作ができなくなるおそれがある。

## 改善内容

全車両、ステアリングシリンダを対策品に交換する。

 は交換部品を示す

## 識別

ステアリングロッド部右側に識別溝を追加する。

